

広島県、東京都及び一般財団法人 GovTech 東京の三者で 「AI利活用の推進における連携・協力に関する基本協定」を 締結しました

このたび、広島県、東京都及び一般財団法人 GovTech 東京は、住民サービスの質の向上や業務の生産性向上を図り、行政におけるAIの利活用を推進することを目的として、以下のとおり協定を締結しましたので、お知らせします。

協定の名称

AI利活用の推進における連携・協力に関する基本協定

連携・協力事項

- (1)生成 AI 利活用環境に関すること
- (2)AI利活用に関する知見の共有
- (3)AI利活用を担う職員の人材の育成及び交流
- (4)その他連携の目的を達成するために必要な事項



横田知事と東京都 小池知事

協定締結日

令和8年1月26日(月曜日)

締結式に係る出席者からのコメント

横田美香 広島県知事

広島県は、AI 活用をさらに加速させ、AI で未来を切り開くため、このたび、自治体におけるAI 活用の最先端を走る東京都、GovTech 東京と連携協定を締結いたしました。先進的な知見を共有し、安全で効果的な生成 AI の活用環境を整えることで、県庁業務の効率化はもちろん、市町や県民の皆様が実感できる新たなサービスの創出につなげていきます。また、自ら安全な環境を作るという自治体の新たなモデルを地方から磨き上げ、共に全国に発信してまいります。

小池百合子 東京都知事

この協定により、AI を利活用して、広島県民と東京都民に、より質の高い行政サービスを提供できるようになることを期待しています。都では AI の利活用を戦略的に進めており、広島県と連携することにより、さらに AI をより深くより広く活用することができると考えています。

時代は大きく変化しています。生成AIプラットフォームの連携などを通じ、よりよい AI 活用となるよう取組を進めてまいります。